

2020年3月期 決算説明資料

2020.05.28

(証券コード：4926)

株式会社シーボン

2020年3月期 決算のご報告

【売上】計画11,407百万円 に対し 実績11,101百万円（計画比97.3%）

- ・ 新規売上：イベント集客力低下およびプロモーション強化計画の遅延による来店数・売上減
- ・ アフター売上：継続数の減少及び消費税増税後の反動・買い控えによる売上減
- ・ 4Q以降、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等による来店数・売上減

【利益】減収に加え、特別損失の計上や繰延税金資産の取り崩しにより減益

- ・ 売上高減少に伴う利益減
- ・ コロナの影響を踏まえ店舗の減損損失を特別損失に計上するとともに、繰延税金資産を全額取り崩したことにより損失が拡大

単位：百万円

項目	2019年3月期	2020年3月期	2020年3月期	前年比	計画比
	前年実績	修正後計画	実績		
売上高	12,541	11,407	11,101	88.5%	97.3%
営業利益	251	▲304	▲318	—%	—%
経常利益	301	▲252	▲270	—%	—%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	139	▲563	▲1,070	—%	—%

新型コロナウイルス感染拡大に伴う店舗の臨時休業等業績への影響が不確実な状況を踏まえ、将来の回収可能性を検討した結果、下記のとおり特別損失を計上するとともに、繰延税金資産を取り崩しました。

単位：百万円

減損損失	店舗に係る減損損失(58店舗)	286
	システム計画見直しによる減損損失	58
	合計	344
繰延税金資産の取り崩し	3Q時点で172百万を取り崩し 4Qにおける事業環境の急激な変化により再度見直し	377 (法人税等調整額)
合計	—	722

■ 全体の95.0%が直営店舗による売上を占めている状況

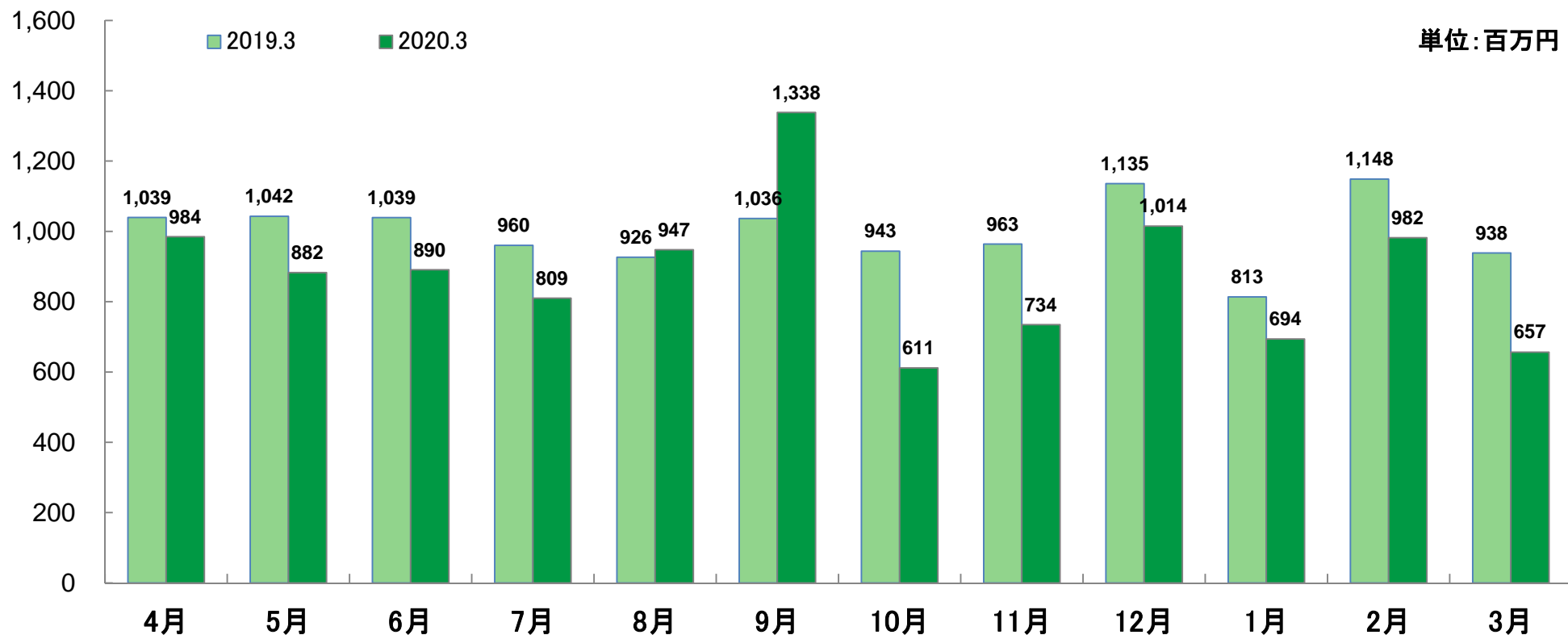
単位：百万円

	2019年3月期		2020年3月期	
	前年実績		実績	
	金額	構成比	金額	構成比
直営店舗	11,988	95.6%	10,547	95.0%
通信販売	219	1.8%	216	1.9%
国内代理店	127	1.0%	121	1.1%
海外代理店	26	0.2%	17	0.2%
その他	179	1.4%	197	1.8%
合計	12,541	100.0%	11,101	100.0%

直営店の月次売上高推移

<2020年3月期 特殊要因>

- ・ 消費税増税前の駆け込み需要(8~9月) ・ 消費税増税後の反動減・買い控え(10月~)
- ・ 台風等により全国規模で店舗臨時休業、イベントプロモーションの中止(10月)
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響(4Q)／イベントプロモーションの中止、店舗臨時休業、外出自粛による来店者数の落ち込み

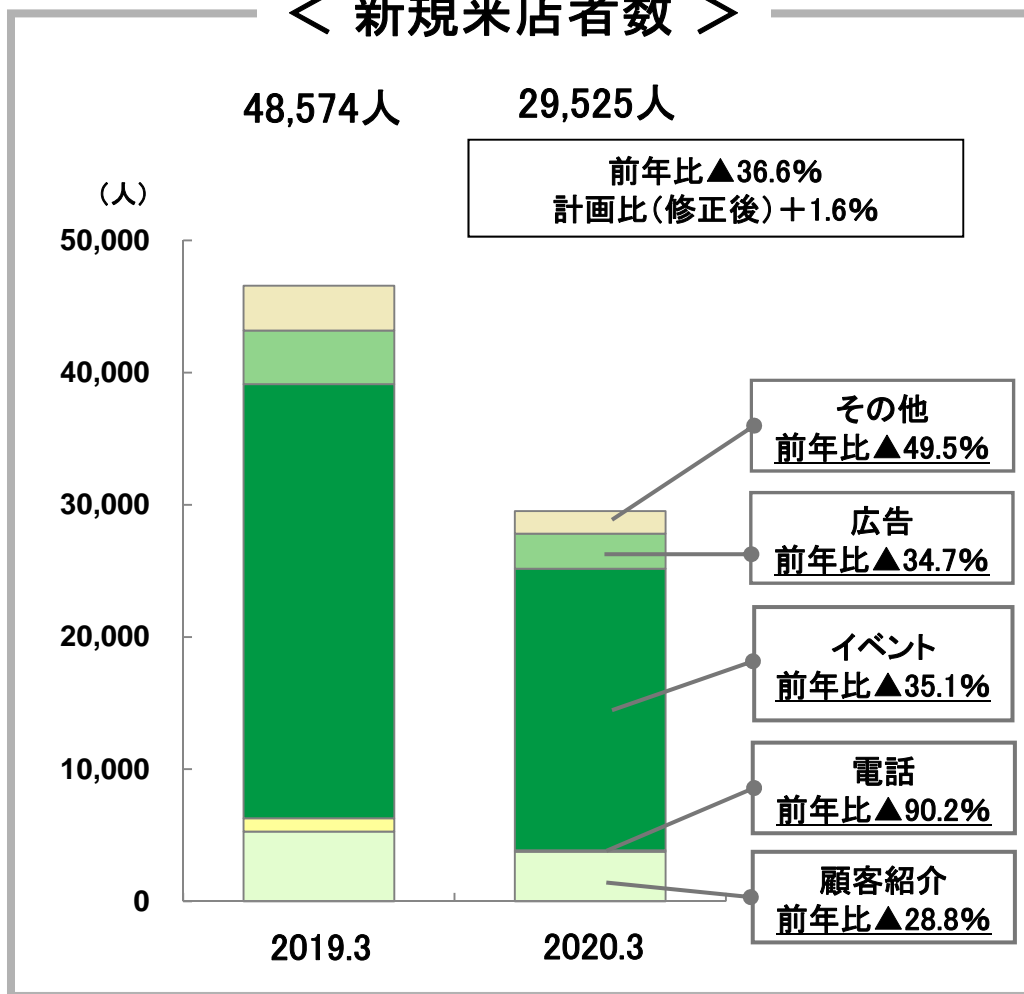


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019.3	1,039	1,042	1,039	960	926	1,036	943	963	1,135	813	1,148	938
2020.3	984	882	890	809	947	1,338	611	734	1,014	693	981	656
前年同月比	94.8%	84.6%	85.7%	84.4%	102.3%	129.1%	64.8%	76.2%	89.3%	85.3%	85.5%	69.9%

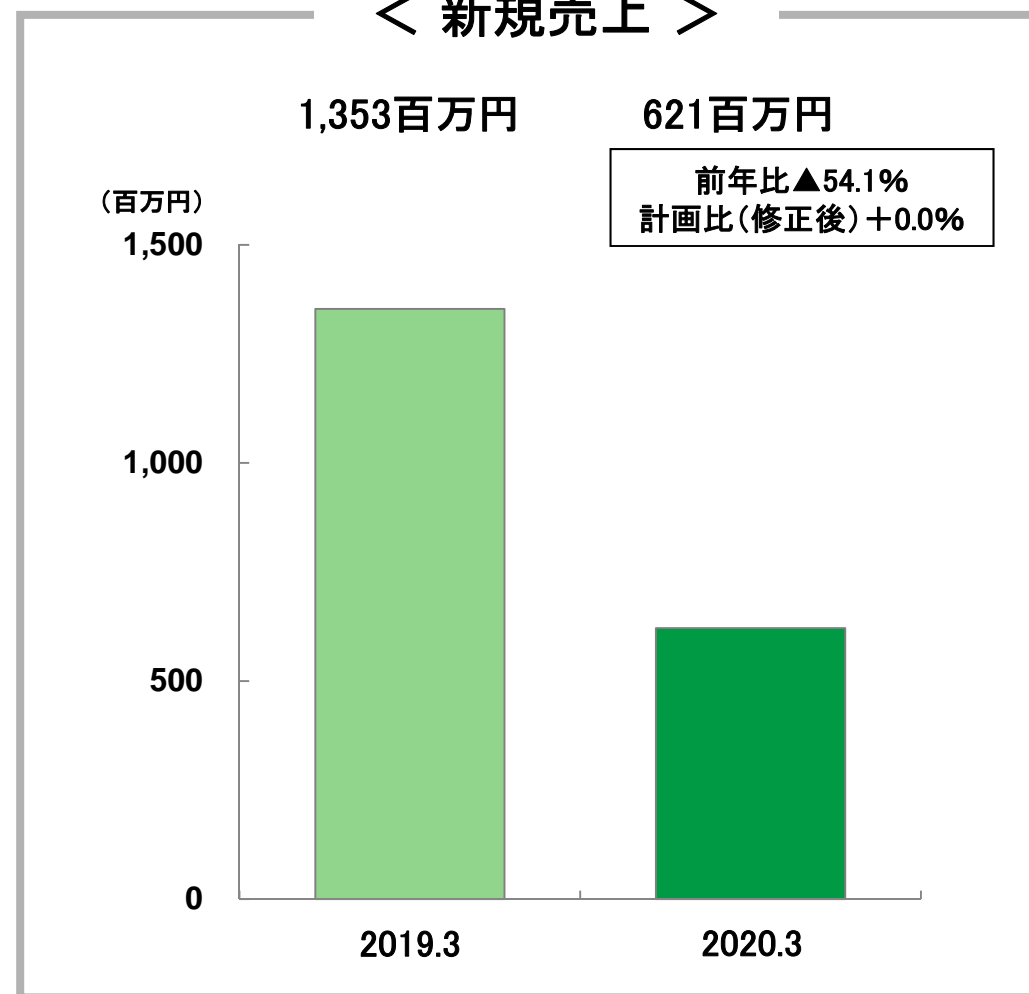
■ 集客力低下に対する抜本的な対策を打てず、新規来店者数が大きく減少

※ 新規売上 = イベント等により初来店されたお客様への売上

< 新規来店者数 >



< 新規売上 >

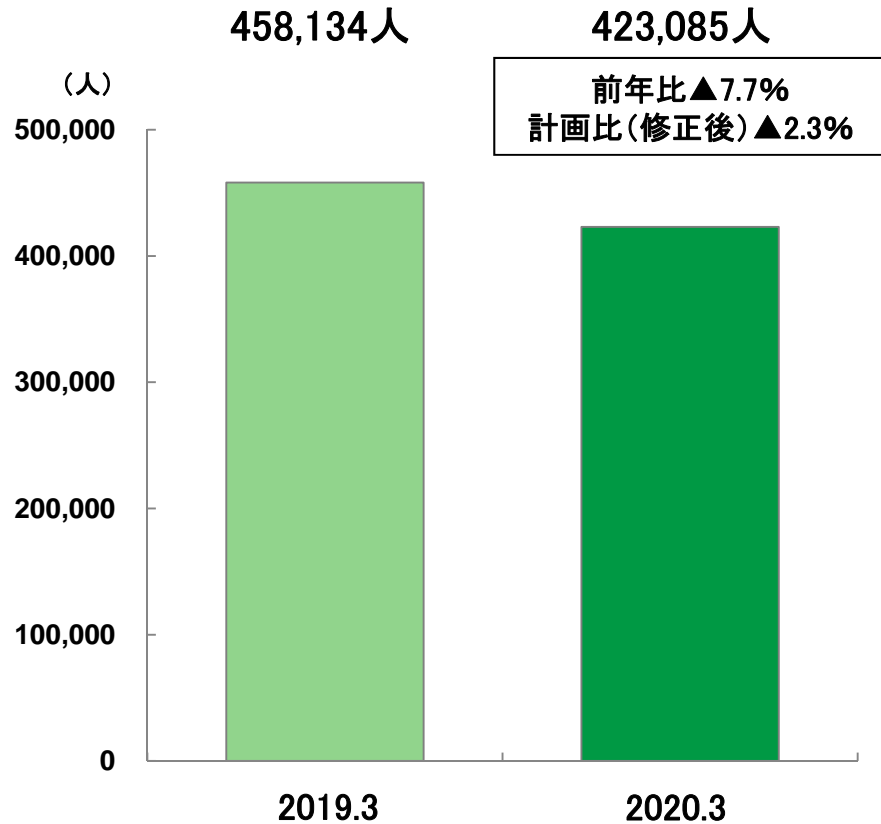


新規来店者数の減少により継続数が伸び悩むとともに、消費税増税後の買控えや、新型コロナウイルス感染拡大影響等を受け売上減少

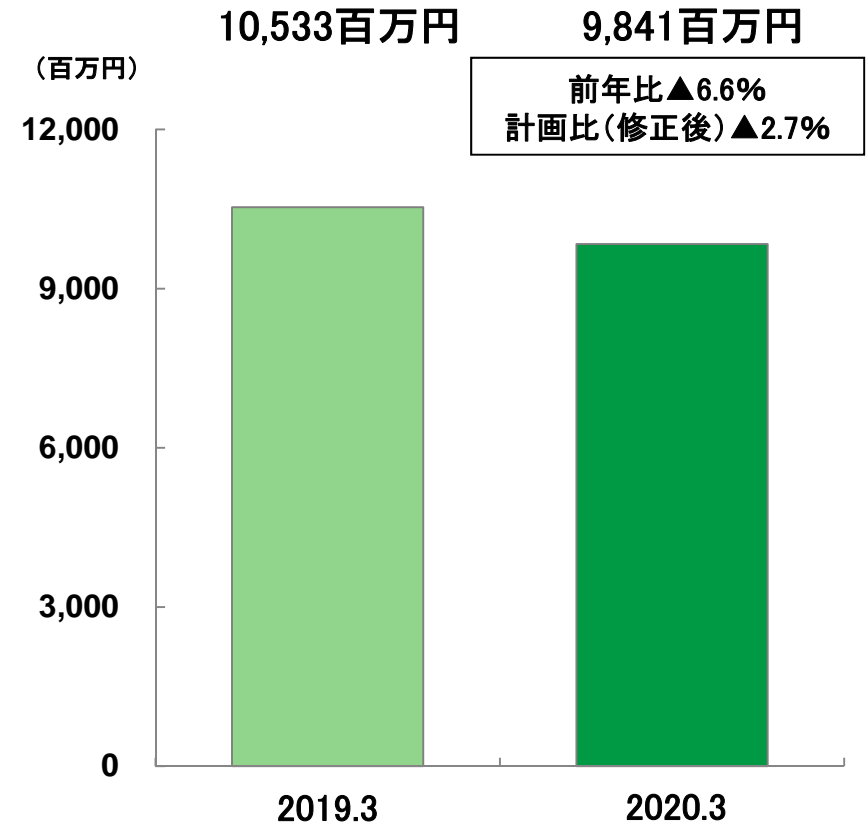
※アフター売上＝既存顧客のリピート購入による売上

< 継続数 >

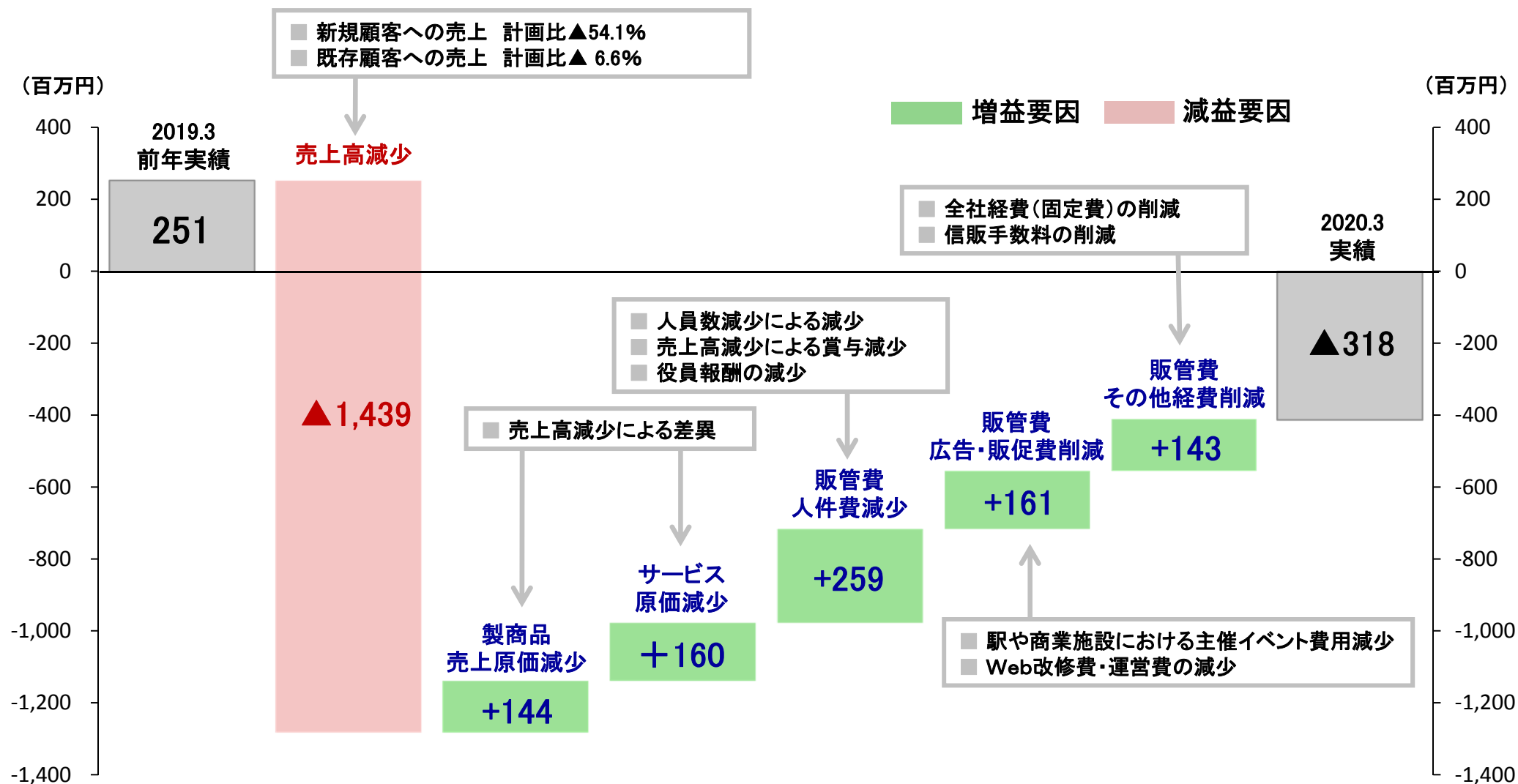
※継続数：1ヶ月に1回以上来店のあるのべ人数



< アフター売上 >

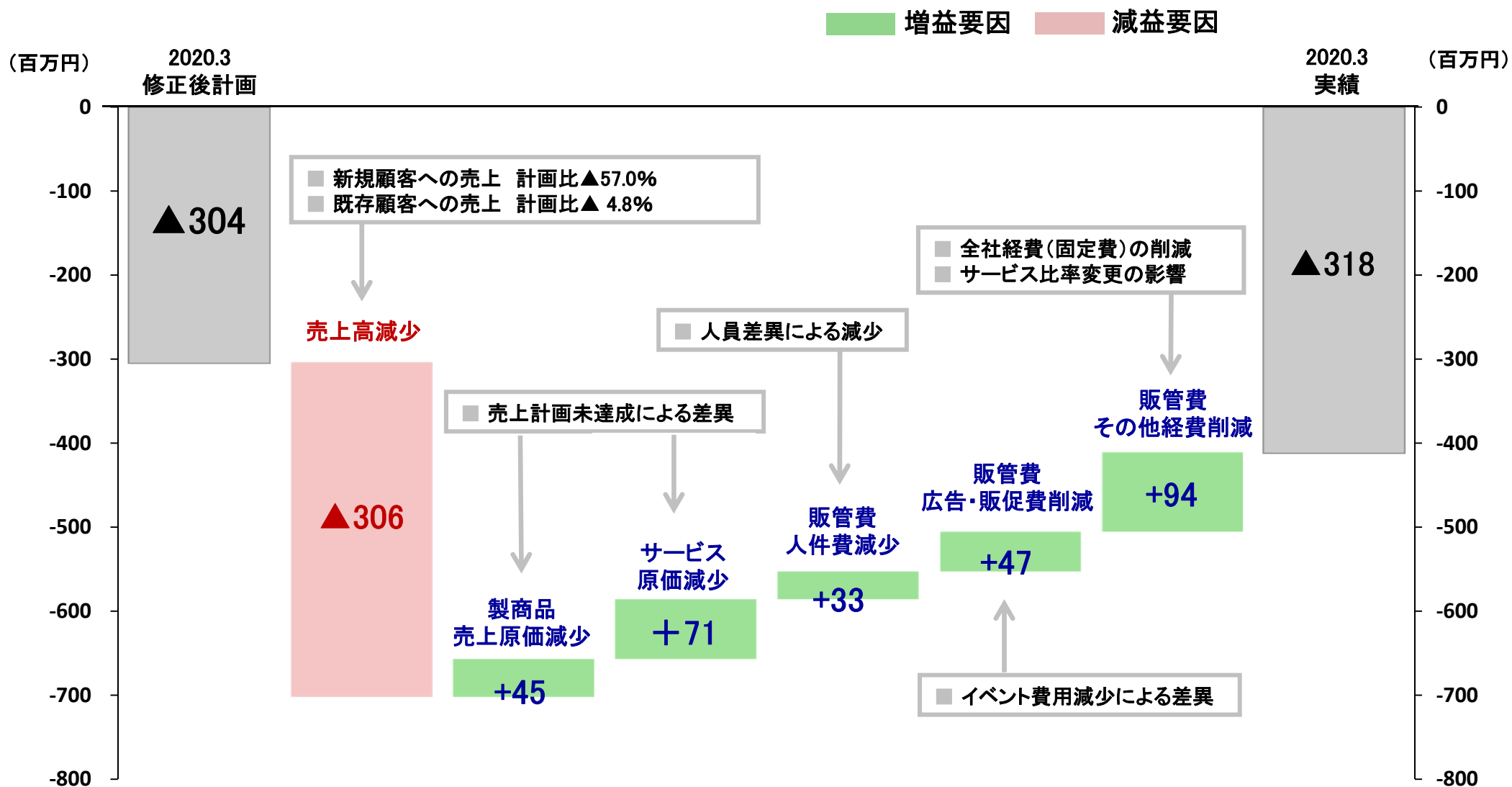


■ 全社経費の合理化による経費削減を進めるも、売上高減少により利益減



営業利益差異分析(計画比)

新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛の影響による売上高の減少により、営業損失が修正後計画より増加



2021年3月期 これからの取組み

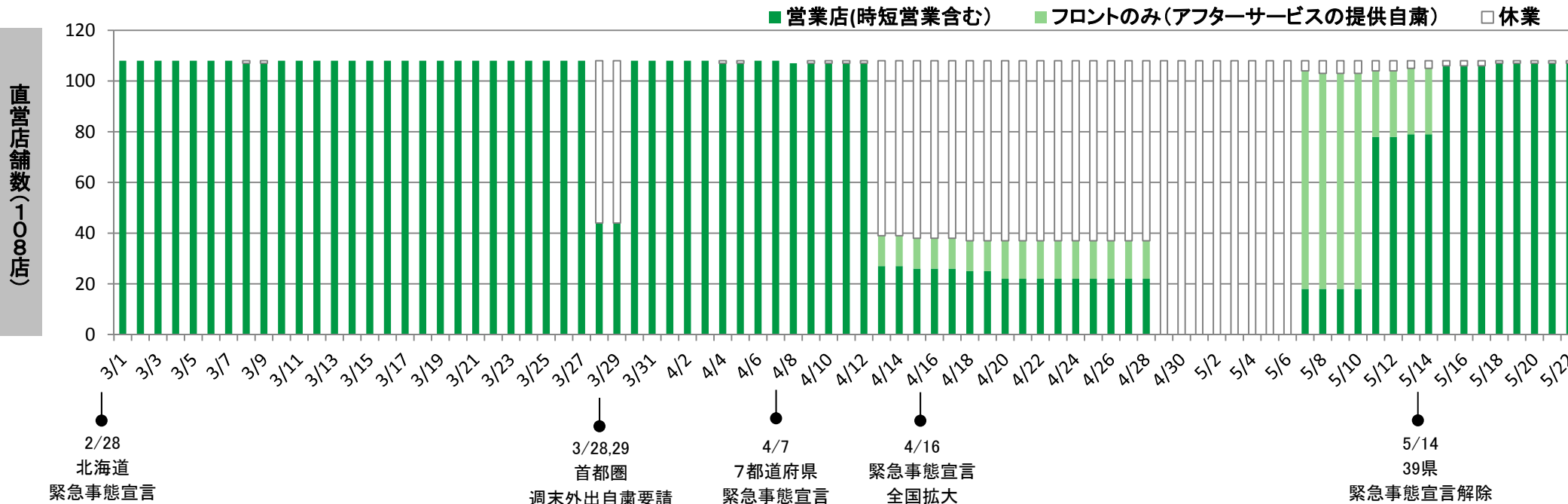
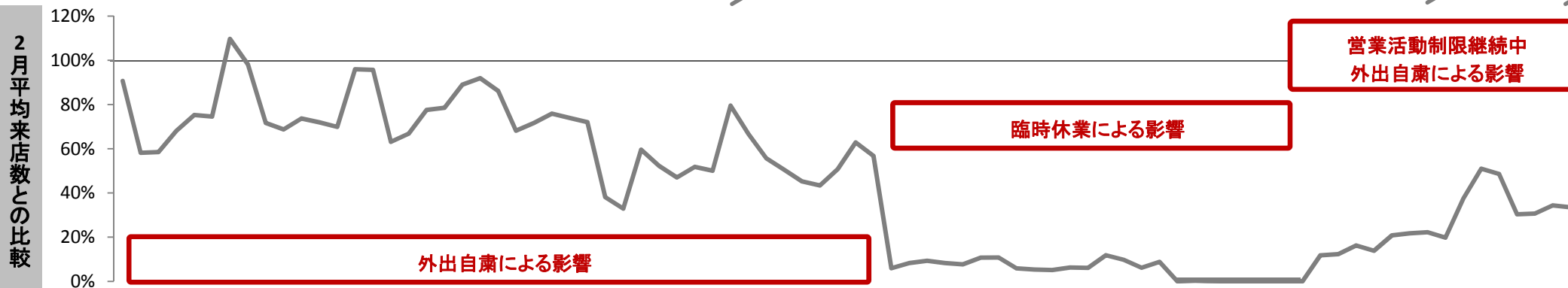
■ ほぼ全ての店舗で営業再開するも、事態の収束時期等見通せない状況が続く

◇イベントプロモーションの状況

2月後半～ 協賛イベントの中止が相次ぐ。小規模の主催イベントは継続

緊急事態宣言を受け、イベントプロモーション
及び新規顧客の受入を全面自粛

宣言解除地域にて
集客活動再開



■ 緊急対策をスピーディーに進め、影響を最小限に留めるよう取り組んでいく

①店舗における感染防止対策の徹底

＜サービス内容＞

- ・メイクサービス中止
- ・メイク用品の貸し出し中止
- ・肌撮影の中止

＜スタッフの取組み＞

- ・マスク着用の義務化
- ・施行時はフェイスシールドの着用
- ・毎日の検温等健康チェック
- ・手洗い、うがい、手指の消毒の徹底

＜サロン環境＞

- ・店内の清掃強化、定期的な消毒による除菌を徹底
- ・タオル類やカバーを適宜交換
- ・定期的な換気や空気循環による衛生的な空間作り

ベッド間を空けるため、
予約数を制限して対応



②社会ニーズに対応した製品の供給



5/7発売

「ハンドリフレッシャー A70」

植物由来のアルコール70%配合
手指用ローション

100ml 1,000円(税抜)

好評いただき、原料・
資材の調達が整い
次第再生産予定

③通販部門の強化

- ・通販部門の人員を臨時強化
- ・店舗での通販対応
- ・アプリ等を介した通販への誘導
- ・送料無料キャンペーンの実施

通販4月度
売上の約半数が
通販初利用者

④医療機関等への製品寄贈

ハンドソープ、ハンドクリーム等を近隣やご縁のある医療機関へ寄贈

(寄贈先)

聖マリアンナ医科大学病院(川崎市)

栃木県看護協会

千葉県看護協会

【2021年3月期業績予想】

新型コロナウイルス感染症の収束時期等不確定要素が多く、
適正かつ合理的な算定が困難であることから「未定」

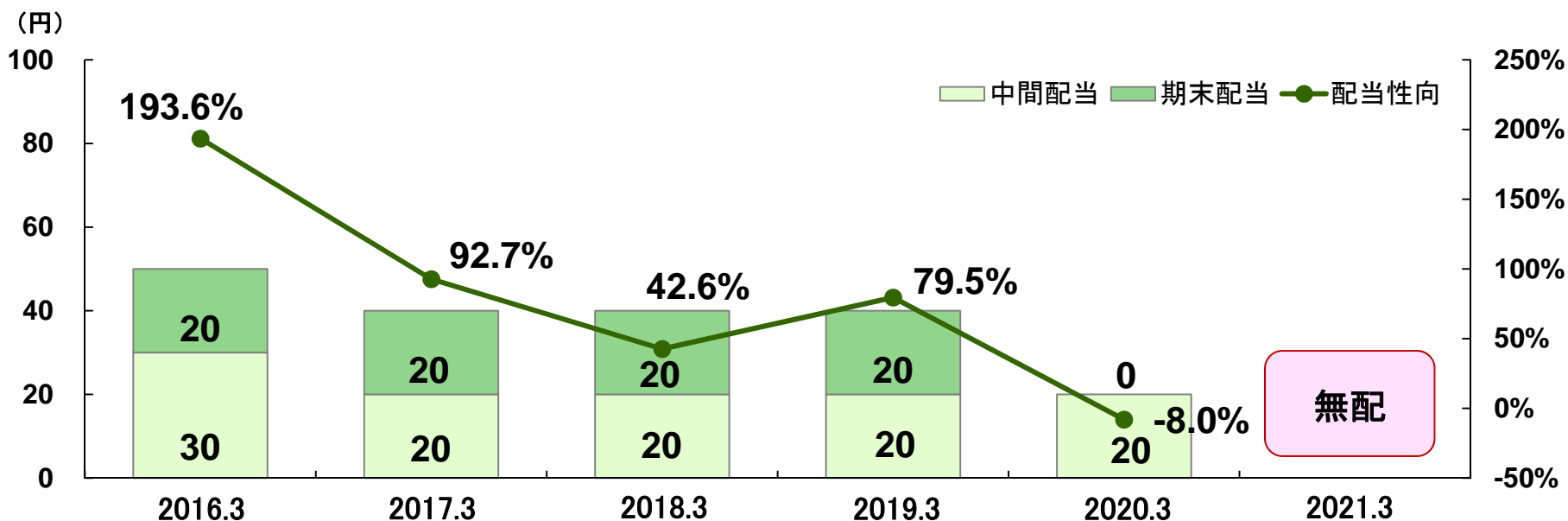
【新中期経営計画】

今後の事業環境、経営環境を踏まえ見直した後公表予定

【株主還元】

2020年3月期期末配当、2021年3月期年間配当「無配」を決定

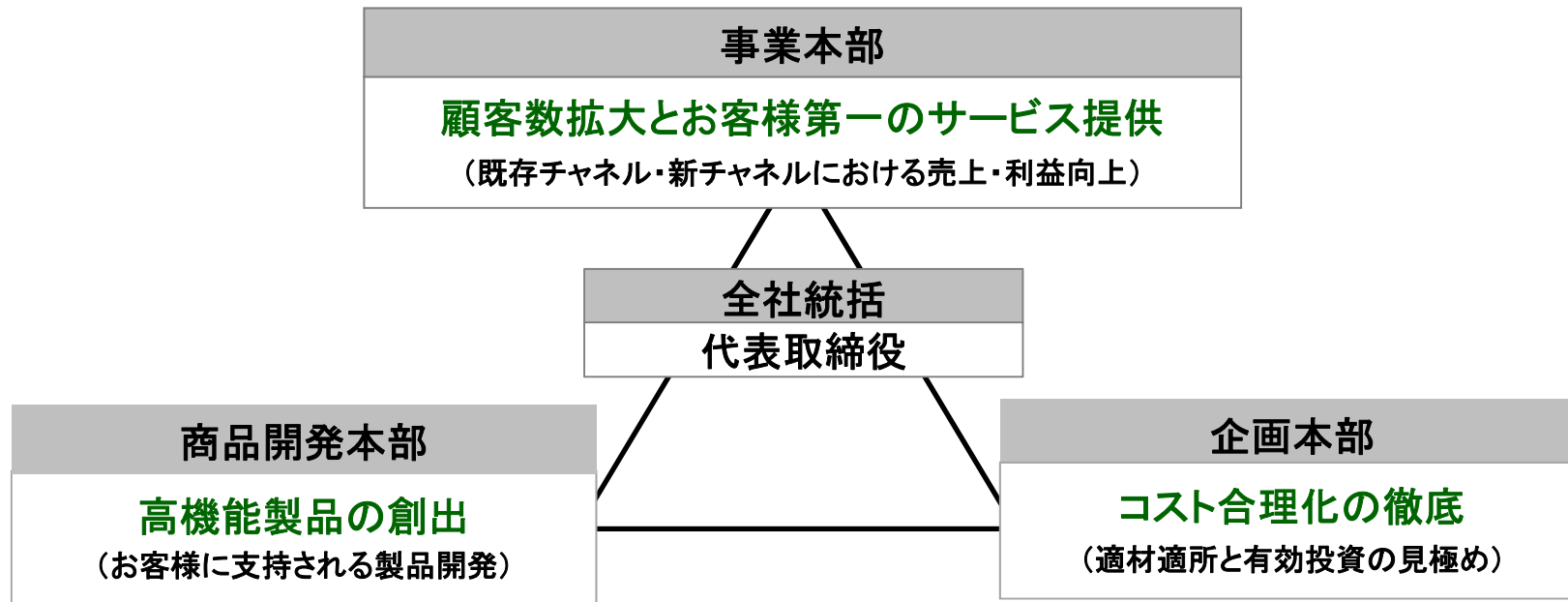
2020年3月期の業績に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令以降、当社グループは業績面で極めて深刻な影響を受けており、2021年3月期は前年度実績に到達しない可能性が非常に高くなっております。このような厳しい経営環境の下、経営と雇用の安定化に備えることが最善と判断し、誠に遺憾ながら2020年の期末配当及び2021年の年間配当を無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



業績回復に向けて組織基盤を強化し、スピード感と実行力ある事業を推進

① 3本部制へ組織変更(2020.1～)

各本部に明確な権限と責任を付与



② 新人事評価制度の運用開始(2020.4～)

(新制度のポイント)

- ・ お客様アンケート結果を数値化し、個人・店舗の評価に反映
- ・ お客様満足度の高い店舗運営への貢献を評価

お客様に選ばれる店舗づくり

コスト構造の早期見直し

×

経営資源の有効活用

1. コスト合理化による財務基盤の強化

見える化・定量化

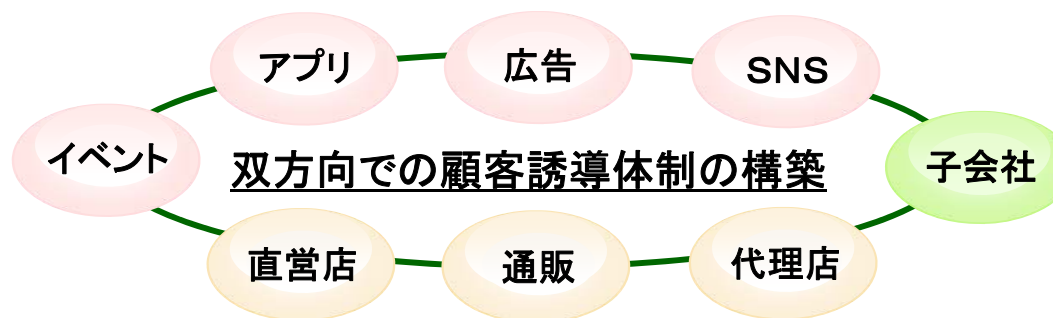
- ・ 目標管理体制の強化
- ・ 業務プロセスの適正化による生産性の向上
- ・ 全社コスト管理の徹底

(担当組織)
企画本部

2. 新規顧客の拡大／新たな販売チャネルの開拓

チャネルごとに分かれていた部署を事業本部に集約

チャンネルシームレスな
集客・販売戦略の実行



(担当組織)
事業本部

3. 高機能性製品の創出

顧客志向の
マーケティング強化

- ・ フェイシャリスト、店舗のニーズを反映し製品開発プロセスを改善
- ・ 皮膚科学分野での技術シーズの創出

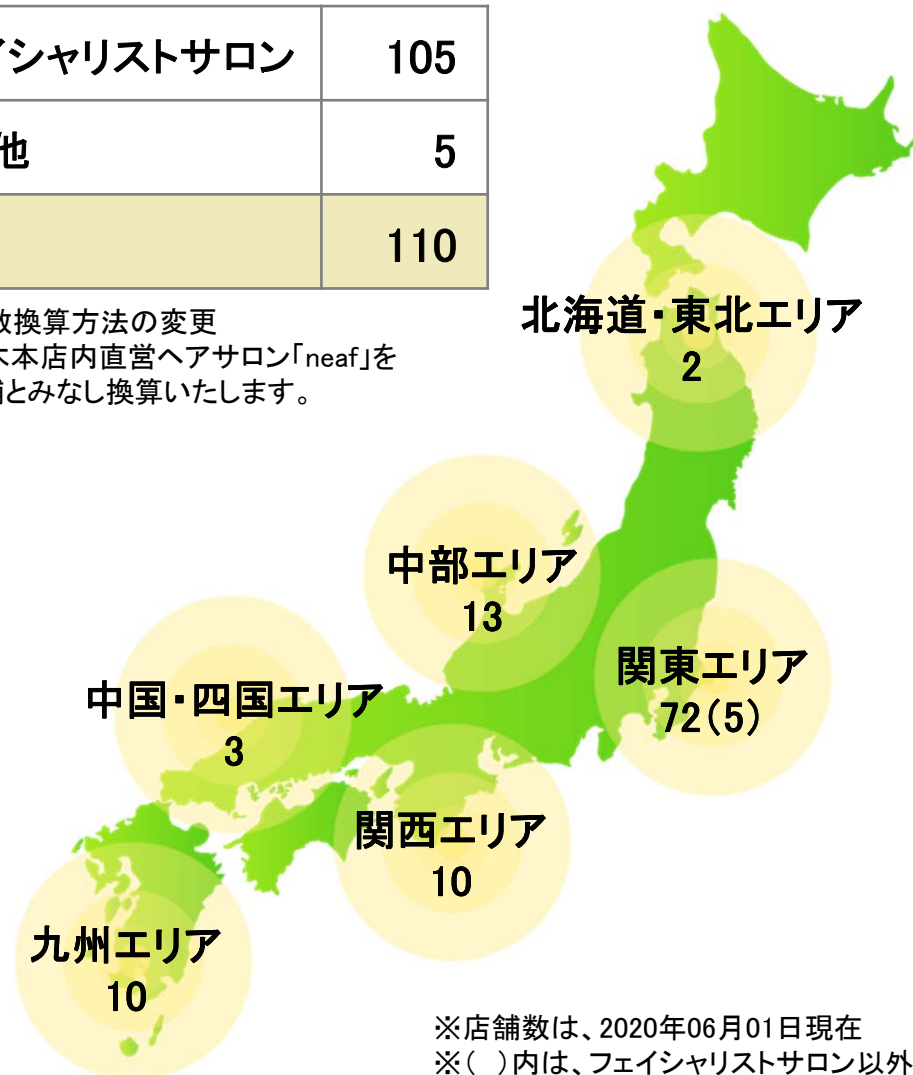
(担当組織)
商品開発
本部

移設・統廃合等マーケットに応じた顧客受入体制の再構築を当期に実行

・投資コストを鑑み、厳選した出店移設計画を検討 ・業績悪化店舗の再建計画実行、閉鎖検討

フェイシャリストサロン	105
その他	5
合計	110

※店舗数換算方法の変更
六本木本店内直営ヘアサロン「neaf」を
1店舗とみなし換算いたします。



※店舗数は、2020年06月01日現在
※()内は、フェイシャリストサロン以外

<出店計画>

2020年3月期(実績)

新店	0
×3月中旬 ポップアップストア(有明) →オリンピック開催延期、新型コロナウイルス感染拡大の 状況を鑑み「中止」	
閉店	2
4/1シャレオ広島店(ショップ) 1/21前橋リリカ店	
移設	2
9/10大宮店 9/14ホテルニュー長崎店	
改装	2
6/1仙台店 2/1高崎店	

2021年3月期(予定・実績)

新店	1
6/1 ヘアサロン「neaf(ニーフ)」恵比寿店	
移設	1
5/12 天満屋倉敷店	

- 本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問合せ

株式会社シーボン

IR担当窓口

Tel:044-979-1620

Mail:ir@cbon.co.jp